

## 事業計画書

事業名	多世代交流会「ツキヒト満ちる味噌づくり」			
実施箇所	希望の里盛ちゃんとイチと二（長野県佐久市春日1290）			
実施期間	事業開始予定年月日	令和元年	12月	31日
	事業終了予定年月日	令和2年	3月	31日
事業概要	<事業の目的及び達成目標>			
	望月地域においては、少子高齢化や核家族化による人口減少が顕著であり、地域の食文化を、次世代に繋げていくことが困難になりつつあります。「味噌の麴作り」や「麴を使った料理づくり」を通じて、地域に伝わる食文化を守り、それを次世代へ繋げ、「食」を通じて世代間交流と地域コミュニティの活性化を図ります。			
	<事業の内容>			
	<b>【日時】</b> 1回目：令和2年1月25日(土) 10:00～13:30 場 所：希望の里盛ちゃんとイチと二  2回目：令和2年2月 *日時未定 場 所：希望の里盛ちゃんとイチと二			
2年連続で行ってきた味噌作りですが、更に学びを深めるために、地域の先輩方から麴作りを学んだ方を講師に迎え、麴作りの教室を開催します。地域に伝わる食文化を守り、新しい食文化と伝統食の融合で、次世代へ食文化を繋げ、「食」を通じて世代間交流と地域コミュニティの活性化を図ります。				
<アピールポイント>				
伝統食文化を次世代につなぎ、若い世代に伝承していきます。また年配の方々も麴作りは大仕事になるためなかなか各家庭で行う事がなくなりました。麴作りや麴を使った料理作りを多世代と一緒に作業することによって、世代間交流と地域コミュニティの活性化につなげます。				

年間計画	4月	
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
	9月	
	10月	
	11月	
	12月	・Facebookページ、インスタグラム運用スタート
	1月	・宣伝活動 ・備品購入 ・イベント準備 ・イベント当日（1回目）
2月	・報告書作成 ・決算書作成 ・イベント当日（2回目 おなっとう（甘酒）スイーツ）	
3月	・支援金報告書類提出	
活動することで期待される地域や社会への具体的な効果・成果 （事業の対象者・参加予定人数も記載）	<p>&lt;「公益性」の視点&gt;</p> <p>対象者：市内在住、近隣市町村在住（子供～高齢者まで） 参加予定人数：12名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●望月の魅力を発信することができる</li> <li>●地域コミュニティの活性化</li> <li>●関係人口の増加</li> </ul>	
活動を継続するための取組や考え方 （資金面、人材等）	<p>&lt;「自立性」の視点&gt;</p> <p>味噌作りや料理教室を重ね、味噌作りや料理教室も自身で講師としてできるくらいになってきました。麴作りまですることにより、より食農の勉強になり、資金面でも支出をおさえられるようになり、自立していけると考えております。</p>	

<p>翌年度以降の活動内容概要</p>	<p>農閑期に定期的を開催することを目標に、内部体制を整え、運営方法などをさらに研究していきたい。また親子で参加できる体験型イベントとして企画していきたいと考えています。そして参加者の繋がりを深め、麴や味噌の食べ方の伝承、また新たな食べ方を研究し、広めることで健康増進に寄与したいと考えています。今後、梅や佐久の伝統的な漬物等も伝統食として教わり、通年事業として行っていきたいと思っております。</p>
<p>事業の最終目標</p>	<p>多世代交流料理教室では、次の3点を目標として望月の伝統食や麴作りを通して交流をしていきます。</p> <p>①多世代料理教室を続けることで、参加者が自宅で子供たちと麴作りや伝統食を作り親子の関係を深め、それぞれが望月の伝統の味を後世に残す。</p> <p>②参加者が麴作りを習得し、麴作りや伝統食を友人同士で教え合えるようになることで、ちいさな地域コミュニティをつくり、地域の助け合いの心を育む。</p>